

<p>△1 講 70 地域を生かす残る者(ルカ 10:17-20)</p>	<p>△2 講 70 種族と残れる者の道(使 2:9-11)</p>	<p>△3 講 70 の国と残す者の道(使 17:1、18:4、19:8)</p>
<p>70 人長老→ 70 人 ↓ 残りの者 70 弟子→70 地域(残る者)→70 種族(残れる者)→70 の国(残す者) ↓ 巡礼者 ↓ 征服者 △エジプト 70 人長老、イエス様の公生涯の中で立てた 70 人、この 70 弟子が 70 地域(残る者)、70 種族(残れる者)、70 の国(残す者)として、残りの者、巡礼者、征服者の道を行くように △70 地域を生かす残る者-力(使 1:8) -カ(ヘブ 11:38) 残る者の鍵は福音、最も必要なことは力、それゆえ「しかし(ただ) 聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、力を受けて」力はヘブ 11:38、この力はイエス様の中に、「世の中がかなわない力」 □序論_残る者(力) 1. パリサイー正統教会の力 1) 合っていない-合っている 2) できる-できない 3) 7 回わざわざい 4) 問題が生じると分裂 5) 急な危機くれば急務な祈り 2. 宗教団体の力 1) 3 団体-世界掌握、3、6、11 動かす 3 団体は初めからあった。 (1) 瞑想運動-間違った祈り (2) 気功運動-危険な祈り (3) 超能力運動-霊的問題 2) 宗教団体 (1) Temple Stay (2) シャーマンの働き (3) いやし 3. 初代教会の力 1) Nobody 2) Nothing 3) W、I、O 4) Trinity 5) 世の国(サタンの奴隷)、サタンの国(空中の権威)、みな生かす御座の国 □本論_三つの至急に行うべきこと 1. 刻印運動 1) 教会運動で 70 人の意味刻印運動 (1) 考え、心刻印→脳刻印 (2) さらに重要なのはたましい刻印 (3) 永遠の御座と疎通 2) 個人が 24 になってしまえば終わり 3) 現場ですれば弟子が続けて生まれる 2. 根運動 70 弟子運動 1) ハンドブック 2) 絶対事件(カルバリの丘)、絶対ミッション(オリブ山)、絶対条件(マルコの屋上の間) 3. 体質運動 70 地域運動-体質を 70 地域運動に 1) 弱さ(Ⅱコリ 12:1-10) 2) 事件-重要な事件に答え、病人、会堂を訪ねて行く 3) サミット-サミット→地域拡散。使 13 章総督、16 章看守、ルデヤ、皇帝の前に □結論_どの地域を生かす残る者を作らなければならないのか 1. 出エジプト-ヨシュア、カレブ、ラハブのような地域弟子を見つければ全てがひっくり返る 2. ダビデ、バビロン弟子-死がきたが、何も必要なことがなくて感謝 3. パウロ-主にあって、苦難を感謝</p>	<p>聖書の流れ:残りの者(福音で終わった人)-残る者(力)-残れる者(文化)-世界生かす残す者 70 -ひとりが持つ影響力、ひとりに与えられたタラント(70 地域を掌握すれば 70 弟子が出る) 種族-順序上、種族から会う。15 か国にすぐには行けない。この人が来ている。 □序論_理由-理由を知るといことは、文化を知るといこと。 「悪文化を善に変える神様」(創 50:20-24) お兄さんは私に悪を計ったが神様はこれを善に変えられた。お兄さんのすべての子孫を私が直接養う。 1. 強大国を生かすようにこれを許して悪文化を善にひっくり返された 1) 奴隷 2) 戦争 3) 捕虜 4) 属国 2. イスラエルの悪文化 1) 選民思想 2) ヤーウェ-イスラエルの唯一神 3) メシヤ-全世界を壊して私たちを救い出す者 △この中に福音を持つ残れる者がいたから、神様がすべての経済、技能を注ぎ込まれた 3. 残れる者に与えられた祝福 1) Trinity -三位一体の神様がいつもともに 2) Throne -御座の力でともに 3) 使い、御使い、軍勢-メッセージを与えて、あなたを助けて霊的戦いに勝利させる。 □本論_70 種族を生かす残れる者 1. 始まり 1) 使 2:1-4 風、火のような力 2) 使 2:9-11 15 か国-大きい国、70 種族もいる 3) 使 2:41、4:1-9 3 千弟子、5 千弟子 2. 旅程 1) 使 1:14 残れる者のいのちをかけた集い-神様が私を先に変えられる 2) 使 2:9-11 出合いの答え 3) 使 6:7 残れる者を通じて帰ってきた大勢の祭司 4) 使 7:1-60 残れる者を一番たくさん残したのはステパノ 5) 使 8:4-8 サマリヤを生かす残れる者 6) 使 8:26-40 エチオピアの宦官をピリポに 7) 使 9:10 神様がパウロをアナニヤに 8) 使 10:1-45 残れる者コルネリオを準備された。 9) 使 11:19 アンテオケで 10) 使 12:1-25 最高の答え 3. 目標-わざわざ止めること 1) 教会のわざわざ(アンテオケ教会) 2) 世界のわざわざ(パウロチーム) 3) 未来のわざわざ(使 1:8)-他のことではできないから、ただ聖霊の満たしを約束 □結論 1. RT7 -すべての苦しみは悪文化を善に変える神様の方法 2. RT7 の指導者 3. RT7 の両親 ロマ 16:20 伝道、宣教、教会が何か知ってサタンを完全に踏み砕いたロマ 16 章の人々 ロマ 16:25-27 世々にわたって長い間隠されていたことを与える △残れる者を見つけて、わざわざ止めることからしなさい。</p>	<p>残りの者(終わり) 70 弟子 → 残る者(力) 70 地域 → 残れる者(文化) 70 種族 → 残す者 70 の国 △「残りの者」は福音で完全に終わって、終わりを知る者で、70 弟子を立てるのだ。この人は、おもに巡礼者の道と征服者の道を行き、必ず「残る者」になるのだが、神様が与えられる大きな力を持つ。「残れる者」は暗やみ文化を善に変える者だ。「残す者」は 70 の国を生かす「残す者の道」を行けば良い。残りの者、残る者、残れる者、残す者の祝福は 237 か国を生かす「次世代」ということだ。パウロがこれを見たのだ。 □序論_神様のその時間・その場所・そのこと 1. 創 37:11 2. 出 2:1-10 3. 出 3:1-10 4. I サム 1:9-11 5. I サム 16:1-13、17:1-47 6. II 列 10:1-15 7. ダニ 1:8-9 8. 使 1:14 9. 使 11:19 10. パウロ □本論_残す者の道 1. セッティング(編集、設計、デザイン)-神様のみことばで完全にセッティングすれば編集、設計、デザインがついてくる 1) 70 の国(カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の間)-私の人生を 70 の国を生かす次世代を見つけることにセッティングしなさい。このとき、最も重要な内容はカルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の間だ。 2) 70 現場(使 13、16、19 章)-その現場をセッティングすることだ。このとき、使 13、16、19 章に答えがある。 3) 未来の 70 の国(ロマ 16:25-27)-未来に対する 70 の国をセッティングすべき。このとき、ロマ 16:25-27 が見える。 2. 誰も行かない所 70 現場 1) Nobody(10 奥義) 2) Noway(霊的事実) 3) No time(危機) 4) Nowhere(逆発想) 5) No answer(シナジー) 3. 誰も行けない 70 現場 1) Everybody(無競争) 2) Every way(再創造) 3) Everywhere(サミット) 4) Every time(荒野) 5) Every answer(絶対) □結論 1. 来ている多民族 70 弟子を見つけなさい。むやみにするプログラムでなく、弟子を見つけなさい。 2. 行っている Remnant、就業者、移民者のうちに 70 弟子を見つけなさい。 3. 宣教師-70 弟子後援(ロマ 16:23)、宣教師様が本当に正しい 70 弟子を見つけるように助けてあげなさい。</p>

△区域メッセージ ネフィリム(創6章)事件と私の24(創6:4-5, 14)		△聖日1部礼拝/宣教祝祭主日 復活メッセージ(マタ28:16-20)	△聖日2部礼拝 宣教の三つの使命(使1:1-8)
ネフィリムの人	聖霊の人		
99%	1%		
<p>△二種類の人がいるが、ネフィリムの人々が99%で、聖霊の人は1%しかならない。このネフィリム、創6章の事件は今でも起こっている。それなら、私の24時、学業と事業、すべての人生は箱舟を作ることだ。すると勝利する。</p> <p>□序論</p> <p>1. サタン-ネフィリムということは、知らずにサタンに捕えられているということだ</p> <p>1) 落とす穴(私、創6章、私たち) - 「私、創6章、私たち」というサタンのわなに陥るのだ。</p> <p>2) 枠(使13章、16章、19章) - 人々を誘惑できる大きい神殿、偶像を作ればみなついてくる。</p> <p>3) わな(6つ) - 1個人が6つのサタンのわなにかかかって、悲惨になってしまう。</p> <p>2. 証人-宣教</p> <p>それゆえ、神様が私たちを呼ばれて、多くの死んでいく人々、237か国5千種族を生かさなさいと言われる。私たちは世界宣教の証人だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 背景-ノア時代の背景だ。</p> <p>1) 家庭-一次世代、サタンがいちばんはじめに家庭、次世代を倒す</p> <p>2) 勇士-ネフィリムが強い勇士として現れたのだ</p> <p>3) 悪い計画-世の中のすべてが悪い計画に出てくる</p> <p>4) 嘆き-これを見て神様がなげかれた。</p> <p>2. 契約-ノアが握った契約だけ握れば良い。</p> <p>1) 恵み-ノアは「神様の恵みを受けていた」この事実を知っていること自体が恵みを受けたこと</p> <p>2) 義人(義証) - 神様の恵みで義人だということだ。義があるから義人なのではなくて神様が義人として呼ばれた、救われた人として神様が呼ばれたということ</p> <p>3) 全き人-神様と同行したので「その時代にあっても、全き人」と言われた</p> <p>4) 同行-私たちは足りないが、神様がともにおられるならば完備なこの力を証明することができる</p> <p>△今回の宣教みことばのとおり、残りの者ということばが分かれば残る者として、残れる者として、残す者として答えが来る</p> <p>3. 使命</p> <p>1) 創6:14 「あなたのために箱舟を造りなさい」2) 創6:18 「あなたの子孫のために」</p> <p>3) 創6:20 「いのちを保存して証明するために」</p> <p>□結論</p> <p>1. カルバリの丘-終わり、カルバリの丘ですべての暗やみ勢力の権威を終わらせた</p> <p>2. オリーブ山(御国) - ミッション、オリーブ山で重要なミッションを与えられた、落胆することなく、神の国を待つのだ。</p> <p>3. マルコの屋上の間-方法、大きい力、世界福音化の方法まで知らせてくださる。これを味わうこと</p> <p>△キリストがいないすべての人は宣教の対象で、キリストがあるすべての人は宣教師だ。ノアを狂ったと言ったが、ノアにこの答えがきた。</p>		<p>いまは答えを受ける器だけ準備すれば、世の中とまわりのいろいろな苦しみを神様の祝福とする宣教の証人になる</p> <p>□序論 人間が受ける大きい苦しみを宣教の祝福に変える神様</p> <p>1. 苦しむ理由を知らない</p> <p>1) 強大国(征服しようとしたが来る苦しみ)</p> <p>2) 弱小国の苦しみ(強大国の奴隷)</p> <p>3) 神様の民(強大国のお手伝い)</p> <p>4) なくなると苦しみ(精神病と中毒者急増)</p> <p>5) 理由分からない宗教家の苦しみ</p> <p>2. 苦しみをなくす答えを与えた聖書(聖書66巻の要約)</p> <p>1) 創3:15 2) 十字架ですべてののろい、わざわいなくして復活</p> <p>3) 御座の力でともに。その御名で祈れば答えられる</p> <p>△この福音を語ることが伝道。至急な国に知らせることが宣教</p> <p>3. これをいつ成就されたのか-地球上、最も難しいとき</p> <p>1) ローマ属国のとき 2) 正統キリスト教が福音をのがしたとき</p> <p>3) 初代教会が異端濡れ衣を着せられたとき、復活してこの契約を与えられた</p> <p>4. すべての苦しみとのろいを神様の祝福に変える証人。復活の契約を握って行かなければならない</p> <p>ヨセフ(創45:5, 50:20-24)、モーセ、ダビデ、ダニエルと三人の同僚は、数多くの苦しみと困難を契約を握って神様の祝福に変えた証人</p> <p>□本論_今日の状況と合わないみことば。それゆえ、みことば信じなければならぬ</p> <p>1. 神様の力が私に臨むように味わいながら待ちなさい=祈り</p> <p>△17年、契約を味わって待ったヨセフ、ミデヤンで40年待ったモーセ、40-50年待ったサムエル、何十年を追われて通って味わったダビデ、最後まで行って行ってドタンの町を動かしたエリシャ、契約を回復して神殿再建を握ったバビロンの捕虜、神の国のことと聖霊の満たしを待ちなさいと言われたイエス様、死んだ後により大きい答えを受けたパウロ。</p> <p>△味わいながら待つ=力で私たちとともに、働かれるというその祝福を知っていること</p> <p>2. すべての苦しみを超越する契約を握りなさい</p> <p>1) 巡礼者と征服者の道を行く残りの者(すべてを超越すべき)</p> <p>2) 福音を全く聞いていない種族を生かさなければならぬ残れる者</p> <p>3) 暗やみに捕えられた237か国と次世代を生かす残す者</p> <p>3. 必ず成就する契約を握りなさい</p> <p>1) 天と地のすべての権威を与える約束</p> <p>2) 三位一体の神様が私とともにおられる約束</p> <p>3) 弟子を準備される約束</p> <p>4) すべての国の人々に行きなさいと言われた約束</p> <p>5) この力を私のことにする復活の主が私といつもともに</p> <p>□結論_70弟子、70地域、70種族、70の国を生かす方法</p> <p>△237時代とメディア時代。私が237と合えば、神様は私に70弟子、70地域、70種族、70の国をみなつないでくださる</p>	<p>□序論 わざわい^光: イスラエルと世界の7つのわざわいを止めたのが宣教だ。ここには光が入らなければならないので福音を持つ人々を送ったのだ。</p> <p>1. エジプト-237 2. バビロン-237 3. ローマ-237</p> <p>△237か国を生かさそうとすればエジプト、バビロン、ローマを生かさなければならない。それゆえ、そちらに送られたのだ。</p> <p>□本論 3・9・3</p> <p>目に見えないように三位一体の神様がともにおられる。誰も奪っていくことはできない御座の祝福が与えられる。みなさんの祈りと献身と献金は3時代を越える時空超越の働きが起こる。みなさんの使命は三つだ。三つを伝えれば生かされる。キリストを通して3・9・3が開かれる。</p> <p>1. 運命を変えるキリスト(1節)</p> <p>1) 世々に渡る前-三位一体お神様とキリストは世々に渡る前から働かれた。</p> <p>2) 受肉-目に見るように受肉して来られた。公生涯時代と言う。</p> <p>3) 復活-キリストが復活して今働いておられる。イエスの御名で祈れば必ず答えられる。</p> <p>4) 再臨の主-再臨の主として立てられるだろう。</p> <p>2. 自分を変える神の国(3節)</p> <p>△みなさんが行って死んでいく人々の身分を変えてあげなさい。</p> <p>1) 世の国-理由: その地に住む理由を説明しなさい。</p> <p>2) サタンの国-空中: サタンは空中の権威を捕らえた。これを打ち砕く身分が与えられた。</p> <p>3) 神の国-御座: 空中を越えた御座の祝福だ。サタンが空中は奪って行ったが、これは奪うことができない。</p> <p>3. 世の中に勝つまことの権威を与えられる神様の力(8節)</p> <p>1) 上から-力(権威): 上から与えられる力を言う。それゆえ権威と言う。</p> <p>2) 満たし-力: これが私に臨んだことを満たしと言い、そのときに出てくる力が力だ。</p> <p>3) 地の果て-旅程: この時から「地の果てまで」という力が出てくる。旅程だ。ここ(エルサレム)から、まわり(ユダ)から、はずれた人々(サマリヤ)から恵みを受けなければならない。地の果て。</p> <p>□結論 流浪民族</p> <p>△神様の計画を止める者はいない。神様が世界福音化のためにイスラエルを流浪民族として送られる。イエス様がご存知でオリーブ山で使徒と70人に言われた。彼らが降りてくる時は確信を持って降りてきたのだ。</p> <p>1. 残りの者-みなさんを残りの者として呼ばれたのだ。</p> <p>2. 残る者-力が与えられる。</p> <p>3. 残れる者-暗やみ文化を変える答えが与えられる。</p> <p>4. 残す者-未来、次世代、Remnantを神様は立てられる。</p>